



インスピレーションになろう

# 富士山 吉原 ロータリークラブ

## 会報

BE THE INSPIRATION  
インスピレーションになろう  
http://www.mtfuji-yoshiwara-rc.jp



比叡殿より 吉原「左衛門」

■RI会長 ハリー・ラシン ■第2620地区ガバナー 星野 喜忠 ■会長 石田 多嘉子 ■幹事 深澤 大介  
■事務所・例会所/富士市青島200-1 富士市農協会館ホワイトパレス内 ■電話/0545-51-0678 ■例会日時/毎週木曜日12時30分～13時30分

### 会長あいさつ

例会で会員の皆さんに広報いたしましたが、9月9日に、「原田泰治が描く 美しい日本の四季展」会場で、ポリオ撲滅募金活動を実施しました。この企画展は、荻田丈仁公共イメージ向上委員長を中心に、船村会員の提案もあり企画されました。原田泰治記念館や横井照子富士美術館の全面協力を得て富士山吉原ロータリークラブが共催させていただきました。当日は小長谷富士市長にもご来場いただき、また静岡新聞社にも取材していただきました。企画展初日には、富士ニュース、岳南朝日新聞の取材も受けており大いに富士山吉原ロータリーのポリオ撲滅キャンペーンを周知していただけの良い企画だったと喜んでいきます。当日はサプライズでコーラスのプレゼントもあり、クラブメンバー17名とご家族の皆さんにもご参加いただき大変楽しい1日でした。心より感謝申し上げます。企画展は、10月8日まで開催されています。まだ行かれてない方も是非行ってみてください。



10月24日ロータリーの「世界ポリオデー」に先駆けてのイベント開催ですが、私たちはポリオワクチンという強力な武器を持っています。この地球上から野生型ポリオウィルスの発症者をなくす為、世界のロータリーと共にポリオ撲滅にむけて、私達富士山吉原ロータリーも頑張らしましょう。

### 幹事報告

- 9月9日(日)公共イメージ向上委員会が横井照子美術館で開催されている「原田泰治企画展 美しい日本の風景」においてポリオ撲滅キャンペーンの募金活動を行いました。約20名の関係者が集まりました。
- 2021～22年度ガバナーは甲府北ロータリークラブの小林總一郎(そういちろう)君がに決定しました。
- 本日、富士市難病患者家族連絡会 会長 泉清順(いずみせいじゅん)様がお見えになっています。後ほど助成金5万円を贈呈します。
- 本日の卓話は遠藤夏美君の会員卓話、久保田基之君の会員増強卓話です。後ほどよろしく願います。
- 次週9月20日(木)は11時から第3回理事役員会議、11時30分から理事役員委員長会議となっています。観月会の為、1週早くなっていますのでお間違えの無いようお願いいたします。



### 来翰報告

- ガバナーエレクト事務所より 次期地区委員委嘱状確認のお願い 田中祐会員を次期ガバナー補佐として委嘱する 確認のお願い 返信はメールかファクスで9月20日まで。

- 静岡県交通安全対策協議会富士地区支部より 吉原地区交通安全・防犯推進市民大会並びに市民安全パレード実施に伴う参加依頼等について
- 富士山日本語学校より 第4回感謝祭の案内 【日時】9月30日(日)11:00～14:45 【場所】富士市交流プラザ2F 多目的ホール
- 公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センターより 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金に対する礼状と領収書。

### 例会変更

- 富士宮 10/8 祝日休会  
富士宮 10/22→10/21 米山梅吉記念館 東京豊島RCと交歓例会  
富士宮 10/29 パテオン 富士宮西RCと2RC合同例会

### 週報受信

沼津北、7～8月分、沼津、8月分。

### 出席報告

第3094回 実出席者数 41名 会員数 70名

例会回数	計算会員	出席	欠席	MU	出席比率
第3094	63名	41名	22名		暫定65.08%
第3092	64名	53名	11名	1名	確定80.81%

### 本日の欠席者

- |        |       |       |       |
|--------|-------|-------|-------|
| 伊藤大介君  | 海野達哉君 | 遠藤鉄弥君 | 大坂敏隆君 |
| 加藤愛一郎君 | 小泉明弘君 | 島本範生君 | 下山靖史君 |
| 小豆川善久君 | 杉山隆正君 | 菅野龍大君 | 鈴木秀宣君 |
| 諏訪部芳夫君 | 滝口陽子君 | 立石健二君 | 長岡路子君 |
| 中西巨文君  | 長橋 順君 | 宮本正敏君 | 室伏和徳君 |
| 和久田恵子君 | 渡邊敏弘君 |       |       |

### 第3092回欠席の補正者

曾根真人君

### ゲスト

泉清順氏

助成金の説明

### 米山梅吉記念館秋期例祭

石田会長、深澤幹事、曾根ロータリー情報委員長、田口研修リーダー、平井常任委員長をはじめ10名にて米山梅吉記念館秋期例祭に参加とお墓参りをしました。 牧米山財団委員長

### 記事

米山奨学生 宋復燃君に奨学金が授与されました



## 会員のお祝い

- |                                   |   |                       |
|-----------------------------------|---|-----------------------|
| <b>会員誕生日</b><br>曾根真人君             | <b>結婚記念日</b><br>三村正毅君<br>一条彦枝君  | <b>入会記念日</b><br>中井裕子君 |
| <b>創業記念日</b><br>杉山隆正君             |  |                       |
| <b>配偶者誕生日</b><br>金子智子さん (金子真平君夫人) |   |                       |

## 他クラブの奉仕活動のご紹介

ロータリー情報「他クラブの奉仕活動のご紹介」  
ロータリー情報委員会委員長 曾根真人

**焼津南RC (会員38人)**: 子供の学習支援。外国にルーツを持ちながら、焼津市内小中学校に通う子供たちの学習支援活動を通して、子供たちの居場所づくりと、多文化共生のまちづくり

## 特別スマイル

- 石田多嘉子君 9日の日はポリオ撲滅キャンペーンにご参加いただき、ありがとうございました。
- 曾根真人君 ついに後期高齢者になってしまいました。
- 渡井宗一郎君 盛岡に行き、機械式腕時計グランドセイコー等の工場を見学し、ゴルフを19番ホール迄楽しみました。19番ホールと言っても、残念ながらスコアカードに記載のある69ヤードのホールでした。
- 荻田丈仁君 9月9日の横井照子富士美術館でのエンドポリオキャンペーン行動日にご協力ありがとうございました。

スマイル会計	本日のスマイル	¥8,000
	スマイルの累計	¥563,000

## 「会員増強」について

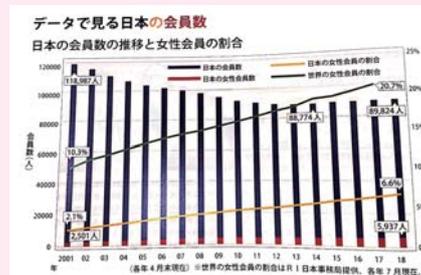
会員増強委員長  
久保田 基之 君

- 石田年度当クラブ目標
  - ・純増3名
  - ・過去5年平均退会者数3.8人なので純増3名達成のためには新入会員7名を目標とする
  - ・現在女性会員が8名、11%  
女性新入会員3名(73名に対して15%)を目標とする
- \*会員増強委員の皆様最低1名の紹介・推薦をお願いします
- \*全会員の皆様も会員増強にご理解とご協力をお願いいたします
- \*特に若手会員の皆様は同世代の方、女性会員の方は女性の候補者紹介にご協力お願いいたします
- 地区会員増強・維持セミナー報告
- ロータリー友8月号7~22頁
  - ・入会候補者のリスト管理
  - ・会員増強をクラブの最優先事項にする
  - ・「若い会員を募集したければ若い人が集まる場所に出かけていくことです」
  - ・行く先々でロータリーについて話す
  - ・ゴールはないことを認識する「倶楽部は成長するか死んでいくか、二つに一つです」
  - ・粘り強く、精力的に1回や2回誘ったくらいでは例会に参加しても

らえないこともあるでしょう。そういう人にも声をかけ続けます。

・女性会員増強・維持  
地区内女性会員数  
7月末全会員数3,032名に対して198名(6.5%)  
内訳 8名:富士山吉原(70)、浜松西(53)  
7名:静岡東(50)、浜北(69)  
6名:三島(45)、日本平(41)、静岡西(39)、甲府南  
0名:17クラブ(21.5%) 1名:17クラブ(21.5%)  
2名:14クラブ(17.7%) 0~2名:48(60.8%)

石田会長は当クラブ初の女性会長、次期ガバナーは地区初の女性ガバナー(安間みちこGE)



## 会員卓話

遠藤建設(株)  
遠藤 夏美 君

先日弊社60周年ということで記念祝賀会をいたしました。「はじまりがはじまる」というテーマです。60年とは人間という還暦です。時計の針が一周ぐると回ると同じように再スタートをしました。昭和33年9月設立直後の狩野川台風の復旧事業に着手、それをきっかけに県の土木工事、公共建築、東海ガス、山川工業、大昭和製紙など、県内のみにとらわれず県外における営業活動も盛んしました。しかし昭和45年技研興業の倒産により、和議債権整理に入り6年間は債務弁済整理に入りました。その後昭和の高度経済成長時代の波にのり業績を伸ばす事ができたのですが、平成に入り建設投資も平成4年度をピークに毎年減少する中平成15年社長でありました夫が急逝し専業主婦だった私は、会社に入りました。建設業を営む家にお嫁に来たわけですが、会社の中では何もわからない蚊帳の外でした。営業担当に配属され、昼夜問わず人脈だけを頼りに走りまわりました。半年後、2000万円程の建築工事を受注した時の喜びと社内の変化はいまでも忘れません。数年後、社員から「あの時の社長の本気度に救われました」と言われました。実は夫が亡くなる2~3年前から、会社の財務状況は低迷していたようです。その後2年目には総務、経理に移動し経費の見直しから、経費削

減、資金繰りに取り組みました。損益も貸借も決算書も読めず、自己流で勉強しました。会社に入って5年、平成20年弊社50周年をもって社長に就任しました。あれから10年会社もおかげさまで60周年を迎えました。創業者遠藤宗弘がいつも言っていた事誰にでも、こちらから先に頭を下げ、先輩に一日も早く追いつくように、人一倍の努力と誠意を尽くすように心がけなさい。そして反省を怠らず、信頼されるように。企業は人なり、社員とその家族を大切に.....常に心の中に刻んでいます。

